

緑 化 通 信

2017
1月25日
(年7回25日発行)
第456号



発行所

一般社団法人 日本植木協会

〒107-0052 東京都港区赤坂6-4-22 三沖ビル3階
TEL.(03) 3586-7361 FAX.(03) 3586-7577
URL: http://www.ueki.or.jp/
E-mail: honbu@ueki.or.jp



購読希望の方は上記宛へお申込み下さい。年間購読料 5,000円

歓迎 (一社)日本植木協会 平成二十八年度 通常総会

歓迎の挨拶

中国・四国ブロック長
加藤 一 巳
(有辰巳園・鳥取県)

この度は、わざわざ高知へ来ていただきありがとうございます。この高知は「わざわざ」でも来ないと思えない地方の一つだと思います。そうい

った点では、ご不自由をお掛けして大変恐縮ですが、そんな高知をたっぷり堪能して帰っていただければ幸いです。ご当地はご存知日本植物学の父と言われる

で頂き、その目で、その手で感じて発見して頂ければ幸いです。さて、当会の会員数も500社園を切り減少の一途をたどっています。「メリットが無いからやめる」。それも正しい選択の一つだと思います。人は求めるだけの理由を考え出すものです。1971年昭和46年1月25日に大阪箕面観光ホテルで創立総会が行われ当時の会員数は80名、その中の63名が出席して行われたとあります。社団法人化は1973年昭和48年5月7日林野庁より認可されています。その後同年6月8日に社団法人日本植木協会としての設立総会が東京

のヒルトンホテルで行われ以降1月25日が総会の日として今日まで続いています。この高知大会が創立45回目となります。45年を経て会員数は470社園。減ったことを考えるか、今ある力を考えるか。これだけで湧き上がる力は変わってきます。むしろ、少なからずたから出来ることのメリットがあるのではないのでしょうか。本当の意味で少数精鋭に近づいたのではないのでしょうか。

また、私たちをとりまく環境も変わりました。公共工事における経費的成功体験を経験された方の数は減って、むしろ新しい経営の価値観を模索する経営者が多くなっています。私たちが45年前「地域の指導的な大手生産者、即ち、卸売業者を中心とした個人参加の少数精鋭組織から出発し、組織の和を第一義として逐次発展を図るべきである」とされた意見が出發の原点であります。このことから考えてもインベ

香川県の街路樹の新提案

香川県支部
半田 茂 富
(有半田植物園)

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのことと存じます。

香川県は、瀬戸内海気候区に属し、比較的温暖で年間を通じて降水量は少なく日照時間数が多い気候特性をもっていますので、渇水に襲われる事も多いのですが、台風、梅雨前線による大雨、台風による高潮に襲われる事も少なくはありません。

地域性を考えず樹木選定を行い街路緑化を進めた結果、植物に多大なストレスをもたらした枯死したと思われる。大変厳しい意見を申しました。この大量枯死が多発

したことは、経済的損失が有る事を行政も施工者も理解していない現状と言えと存じます。では、この気候変動による災害(経済的損失)を減災に導くためには、どう我々は行動すべきなのか。それは、地域に合った植物の効能効果を理解し、低影響で開発植栽するべきだと思います。

例えば、どの街路樹を見ても、必要以上の土壌改良を行い、漠然と植栽しています。木を植えてその裏では、残土・土壌改良材の袋・植木鉢 等のゴミを大量に出しています。

近年では、生分解ポットの活躍も有りますが、もっとゴミが出ないよう工夫の必要があると思いますし、

もっと大量の高木植栽や既存樹木の適切な維持管理をすべきだと思います。もうひとつは、街路樹や緑化は減災システムである事だと再認識すべきであることです。

簡単な説明ですが、植栽帯を路面より一段低く設置し、植栽帯に一次的に水が溜まりゆっくりと浸透する街路樹帯を施工する方法(低影響開発LED(リッド))があります。日本では、NPO法人日本ゼリスケーパデザイン研究協会(JXDA)が先駆けて推進しています。

この低影響開発(LED(リッド))で設計された植樹帯は、洪水時には一時的に貯留浸透を行い減災となります。乾燥地域の場合は小雨を貯留浸透し減災に導

ける事が出来ます。ここで、重要なのは、その場所に合った植物の選択になります。ただ、綺麗・見た目が良い●の植栽では、この気候

変動の環境を和らげる事は出来ません。やはり、効能効果を理解し木を生産し供給する事が我々の責務だと思います。この様に考えれば、気候変動を和らげる事につながるし、低影響開発で再開発し木を植えるべき場所がもっと有る事に気が付くと思います。そして、国連で採択されたSDGsの目標にも届くと思います。

街路樹ではなく、本来の街路樹になるよう、これから地域性を考え提案し生産供給する所存でございます。

簡単ではございますが、本年が皆様にとって良きとなりますことを祈念して挨拶とさせていただきます。

大量注文
お届け可能

丈夫で
育てやすい

春には一面の桜色!!

●会社の敷地に
●学校の花壇に
●石垣に ●お庭に
●道路の土手に

有 限 公 司 熊 島 豊 園

〒959-2086 新潟県阿賀野市新座3054

お申し込み・お問い合わせは
TEL 0250-62-4988
FAX 0250-63-8806
E-mail tyk-kumashima@hop.ocn.ne.jp

定番グランドカバーも豊富です!

オロシマチク コグマザサ タイム
タマリユウ ヒメイワダレソウ ピンカミノール
フッキソウ マツバギク ヤブコウジ
ヤブラン リュウノヒゲ

芝桜なら新潟の熊島へ!!
8品種、年間60万pot生産

(にいくま)

大量注文
お届け可能

丈夫で
育てやすい

春には一面の桜色!!

●会社の敷地に
●学校の花壇に
●石垣に ●お庭に
●道路の土手に

有 限 公 司 熊 島 豊 園

〒959-2086 新潟県阿賀野市新座3054

お申し込み・お問い合わせは
TEL 0250-62-4988
FAX 0250-63-8806
E-mail tyk-kumashima@hop.ocn.ne.jp

定番グランドカバーも豊富です!

オロシマチク コグマザサ タイム
タマリユウ ヒメイワダレソウ ピンカミノール
フッキソウ マツバギク ヤブコウジ
ヤブラン リュウノヒゲ

芝桜なら新潟の熊島へ!!
8品種、年間60万pot生産

(にいくま)

大量注文
お届け可能

丈夫で
育てやすい

春には一面の桜色!!

●会社の敷地に
●学校の花壇に
●石垣に ●お庭に
●道路の土手に

有 限 公 司 熊 島 豊 園

〒959-2086 新潟県阿賀野市新座3054

お申し込み・お問い合わせは
TEL 0250-62-4988
FAX 0250-63-8806
E-mail tyk-kumashima@hop.ocn.ne.jp

定番グランドカバーも豊富です!

オロシマチク コグマザサ タイム
タマリユウ ヒメイワダレソウ ピンカミノール
フッキソウ マツバギク ヤブコウジ
ヤブラン リュウノヒゲ

芝桜なら新潟の熊島へ!!
8品種、年間60万pot生産

(にいくま)

大量注文
お届け可能

丈夫で
育てやすい

春には一面の桜色!!

●会社の敷地に
●学校の花壇に
●石垣に ●お庭に
●道路の土手に

有 限 公 司 熊 島 豊 園

〒959-2086 新潟県阿賀野市新座3054

お申し込み・お問い合わせは
TEL 0250-62-4988
FAX 0250-63-8806
E-mail tyk-kumashima@hop.ocn.ne.jp

定番グランドカバーも豊富です!

オロシマチク コグマザサ タイム
タマリユウ ヒメイワダレソウ ピンカミノール
フッキソウ マツバギク ヤブコウジ
ヤブラン リュウノヒゲ

芝桜なら新潟の熊島へ!!
8品種、年間60万pot生産

(にいくま)

大量注文
お届け可能

丈夫で
育てやすい

春には一面の桜色!!

●会社の敷地に
●学校の花壇に
●石垣に ●お庭に
●道路の土手に

有 限 公 司 熊 島 豊 園

〒959-2086 新潟県阿賀野市新座3054

お申し込み・お問い合わせは
TEL 0250-62-4988
FAX 0250-63-8806
E-mail tyk-kumashima@hop.ocn.ne.jp

定番グランドカバーも豊富です!

オロシマチク コグマザサ タイム
タマリユウ ヒメイワダレソウ ピンカミノール
フッキソウ マツバギク ヤブコウジ
ヤブラン リュウノヒゲ

芝桜なら新潟の熊島へ!!
8品種、年間60万pot生産

(にいくま)

大量注文
お届け可能

丈夫で
育てやすい

春には一面の桜色!!

●会社の敷地に
●学校の花壇に
●石垣に ●お庭に
●道路の土手に

有 限 公 司 熊 島 豊 園

〒959-2086 新潟県阿賀野市新座3054

お申し込み・お問い合わせは
TEL 0250-62-4988
FAX 0250-63-8806
E-mail tyk-kumashima@hop.ocn.ne.jp

定番グランドカバーも豊富です!

オロシマチク コグマザサ タイム
タマリユウ ヒメイワダレソウ ピンカミノール
フッキソウ マツバギク ヤブコウジ
ヤブラン リュウノヒゲ

芝桜なら新潟の熊島へ!!
8品種、年間60万pot生産

(にいくま)

大量注文
お届け可能

丈夫で
育てやすい

春には一面の桜色!!

●会社の敷地に
●学校の花壇に
●石垣に ●お庭に
●道路の土手に

有 限 公 司 熊 島 豊 園

〒959-2086 新潟県阿賀野市新座3054

お申し込み・お問い合わせは
TEL 0250-62-4988
FAX 0250-63-8806
E-mail tyk-kumashima@hop.ocn.ne.jp

定番グランドカバーも豊富です!

オロシマチク コグマザサ タイム
タマリユウ ヒメイワダレソウ ピンカミノール
フッキソウ マツバギク ヤブコウジ
ヤブラン リュウノヒゲ

芝桜なら新潟の熊島へ!!
8品種、年間60万pot生産

(にいくま)

大量注文
お届け可能

丈夫で
育てやすい

春には一面の桜色!!

●会社の敷地に
●学校の花壇に
●石垣に ●お庭に
●道路の土手に

有 限 公 司 熊 島 豊 園

〒959-2086 新潟県阿賀野市新座3054

お申し込み・お問い合わせは
TEL 0250-62-4988
FAX 0250-63-8806
E-mail tyk-kumashima@hop.ocn.ne.jp

定番グランドカバーも豊富です!

オロシマチク コグマザサ タイム
タマリユウ ヒメイワダレソウ ピンカミノール
フッキソウ マツバギク ヤブコウジ
ヤブラン リュウノヒゲ

芝桜なら新潟の熊島へ!!
8品種、年間60万pot生産

(にいくま)

大量注文
お届け可能

丈夫で
育てやすい

春には一面の桜色!!

●会社の敷地に
●学校の花壇に
●石垣に ●お庭に
●道路の土手に

有 限 公 司 熊 島 豊 園

〒959-2086 新潟県阿賀野市新座3054

お申し込み・お問い合わせは
TEL 0250-62-4988
FAX 0250-63-8806
E-mail tyk-kumashima@hop.ocn.ne.jp

定番グランドカバーも豊富です!

オロシマチク コグマザサ タイム
タマリユウ ヒメイワダレソウ ピンカミノール
フッキソウ マツバギク ヤブコウジ
ヤブラン リュウノヒゲ

芝桜なら新潟の熊島へ!!
8品種、年間60万pot生産

(にいくま)

大量注文
お届け可能

丈夫で
育てやすい

春には一面の桜色!!

●会社の敷地に
●学校の花壇に
●石垣に ●お庭に
●道路の土手に

有 限 公 司 熊 島 豊 園

〒959-2086 新潟県阿賀野市新座3054

お申し込み・お問い合わせは
TEL 0250-62-4988
FAX 0250-63-8806
E-mail tyk-kumashima@hop.ocn.ne.jp

定番グランドカバーも豊富です!

オロシマチク コグマザサ タイム
タマリユウ ヒメイワダレソウ ピンカミノール
フッキソウ マツバギク ヤブコウジ
ヤブラン リュウノヒゲ

芝桜なら新潟の熊島へ!!
8品種、年間60万pot生産

(にいくま)

大量注文
お届け可能

丈夫で
育てやすい

春には一面の桜色!!

●会社の敷地に
●学校の花壇に
●石垣に ●お庭に
●道路の土手に

有 限 公 司 熊 島 豊 園

〒959-2086 新潟県阿賀野市新座3054

お申し込み・お問い合わせは
TEL 0250-62-4988
FAX 0250-63-8806
E-mail tyk-kumashima@hop.ocn.ne.jp

定番グランドカバーも豊富です!

オロシマチク コグマザサ タイム
タマリユウ ヒメイワダレソウ ピンカミノール
フッキソウ マツバギク ヤブコウジ
ヤブラン リュウノヒゲ

芝桜なら新潟の熊島へ!!
8品種、年間60万pot生産

(にいくま)

大量注文
お届け可能

丈夫で
育てやすい

春には一面の桜色!!

●会社の敷地に
●学校の花壇に
●石垣に ●お庭に
●道路の土手に

有 限 公 司 熊 島 豊 園

〒959-2086 新潟県阿賀野市新座3054

お申し込み・お問い合わせは
TEL 0250-62-4988
FAX 0250-63-8806
E-mail tyk-kumashima@hop.ocn.ne.jp

定番グランドカバーも豊富です!

オロシマチク コグマザサ タイム
タマリユウ ヒメイワダレソウ ピンカミノール
フッキソウ マツバギク ヤブコウジ
ヤブラン リュウノヒゲ

芝桜なら新潟の熊島へ!!
8品種、年間60万pot生産

(にいくま)

大量注文
お届け可能

丈夫で
育てやすい

春には一面の桜色!!

●会社の敷地に
●学校の花壇に
●石垣に ●お庭に
●道路の土手に

有 限 公 司 熊 島 豊 園

〒959-2086 新潟県阿賀野市新座3054

お申し込み・お問い合わせは
TEL 0250-62-4988
FAX 0250-63-8806
E-mail tyk-kumashima@hop.ocn.ne.jp

定番グランドカバーも豊富です!

オロシマチク コグマザサ タイム
タマリユウ ヒメイワダレソウ ピンカミノール
フッキソウ マツバギク ヤブコウジ
ヤブラン リュウノヒゲ

芝桜なら新潟の熊島へ!!
8品種、年間60万pot生産

(にいくま)

大量注文
お届け可能

丈夫で
育てやすい

春には一面の桜色!!

●会社の敷地に
●学校の花壇に
●石垣に ●お庭に
●道路の土手に

有 限 公 司 熊 島 豊 園

〒959-2086 新潟県阿賀野市新座3054

お申し込み・お問い合わせは
TEL 0250-62-4988
FAX 0250-63-8806
E-mail tyk-kumashima@hop.ocn.ne.jp

定番グランドカバーも豊富です!

オロシマチク コグマザサ タイム
タマリユウ ヒメイワダレソウ ピンカミノール
フッキソウ マツバギク ヤブコウジ
ヤブラン リュウノヒゲ

芝桜なら新潟の熊島へ!!
8品種、年間60万pot生産

(にいくま)

大量注文
お届け可能

丈夫で
育てやすい

春には一面の桜色!!

●会社の敷地に
●学校の花壇に
●石垣に ●お庭に
●道路の土手に

有 限 公 司 熊 島 豊 園

〒959-2086 新潟県阿賀野市新座3054

お申し込み・お問い合わせは
TEL 0250-62-4988
FAX 0250-63-8806
E-mail tyk-kumashima@hop.ocn.ne.jp

定番グランドカバーも豊富です!

オロシマチク コグマザサ タイム
タマリユウ ヒメイワダレソウ ピンカミノール
フッキソウ マツバギク ヤブコウジ
ヤブラン リュウノヒゲ

芝桜なら新潟の熊島へ!!
8品種、年間60万pot生産

(にいくま)

大量注文
お届け可能

丈夫で
育てやすい

春には一面の桜色!!

●会社の敷地に
●学校の花壇に
●石垣に ●お庭に
●道路の土手に

有 限 公 司 熊 島 豊 園

〒959-2086 新潟県阿賀野市新座3054

お申し込み・お問い合わせは
TEL 0250-62-4988
FAX 0250-63-8806
E-mail tyk-kumashima@hop.ocn.ne.jp

定番グランドカバーも豊富です!

オロシマチク コグマザサ タイム
タマリユウ ヒメイワダレソウ ピンカミノール
フッキソウ マツバギク ヤブコウジ
ヤブラン リュウノヒゲ

芝桜なら新潟の熊島へ!!
8品種、年間60万pot生産

(にいくま)

大量注文
お届け可能

丈夫で
育てやすい

春には一面の桜色!!

●会社の敷地に
●学校の花壇に
●石垣に ●お庭に
●道路の土手に

有 限 公 司 熊 島 豊 園

鳥取

鳥取県支部長

倉見 昌成

(倉見苗圃)

新年明けましておめでとうございます。平成29年度

通常総会が四国・高知県で開催されます事を同ブロック鳥取県支部として心より歓迎申し上げます。

鳥取県支部は現在6社園で、生産地域としては、鳥取県 東部・中部・西部(東西の距離125・41km)様々な地域で各社園が生産しております。

鳥取県は気候の面からみると、鳥取市を含む東部と、倉吉市・米子市を含む中・西部とに二分することができます。また、それでは、日本海沿岸部と中国

山地の山間部とに細分できます。

冬場は、鳥取県東部は積雪が多く、西部は積雪が少なく傾向もありますが鳥取県は西日本有数の豪雪地帯

とゆう事もあり温暖な気候の緑化樹・グランドカバーの産地には無いデメリット、苦労も多いですが鳥取県支部の各社園ともに鳥取

県の気候に合った緑化樹・グランドカバーなど、また冬場の寒さ、積雪に耐えられるように寒さに弱い品種はパイプハウスなど園芸施設を利用したり植木などは枝折れ、幹裂け防止の為に雪

囲いなど創意工夫しながら全国の需要に添えられるように生産しております。

鳥取県支部の活動として年数回集まるという決まった定例会は、ありませんが鳥取県支部会員の皆で協議する案件がある場合は電話、FAXなどの連絡から必用に応じて会食しながら協議、近況報告、情報交換を行なっています。

このような現状の鳥取県支部ではありますがここ数年、正確には4年続けて行なっている鳥取県支部の活動があります。

平成25年度に鳥取県知事平井伸治氏に御挨拶する機会をいただいていた時に現在中国・四国ブロック長である(有)辰巳園(加藤一巳氏より平井知事に国連が定める「国際生物多様性の

日(5月22日)の説明、グリーンウェイ活動実施の呼びかけの提案もあり鳥取県においても緑に親しむ活動を普及するための植樹イベントとして平成25年度に

開催した全国都市緑化とりフェアの緑化推進の取り組みを継続、発展させる目的として良い活動と平井知事の共感も得て平成28年度まで4年続けてグリーン

ウェイ協力団体として参加してあります。

グリーンウェイの実施にあたっては(二社)日本植木協会本部、鳥取県支部会員の皆様にはご協力賜り、厚く御礼申し上げます。

このように4年続けて実施してきたグリーンウェイ

ではありますが29年度の実施にあたっては、これまでのように5月22日に合わせて植樹イベントを行なうだけでは、鳥取県民・テレビ・新聞に情報発信するインパクトが足りないまたマ

ンネリ化してきているのも事実であり29年度はグリーンウェイ+αのような今までのようなグリーンウェイを実施する

にはどうすれば良いかと模索中でありますので協会員の皆様と総会会場でお会いした際には新しいアイデア、助言、提案などお聞き出来れば幸いです。

以上、簡単ではありますが本年が皆様にとりまして幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げます。そして挨拶させていただきます。

鳥根県の植木事情

鳥根県支部長

足立 洋

(有)足立農園

鳥根県は江戸時代の松平不味公に代表されるように出雲独自の流派不味流のお茶をたしなむ文化が地域に根付き、それに伴い、茶庭、庭も昔から雲州流として構築されてきました。

それに伴い、庭木の生産は小規模ながら江戸時代からおこなわれてきました。特に出雲の松は風雪に耐えた曲りと独特の皮肌と芽摘み手入れによる庭木の美しきで地元

だけでなく広く重宝されてきました。今でも小規模ながら生産は続いております。



は花見客で賑わっています。

それと忘れてならないのは大根島の牡丹です。現在は改良工夫をされ、一年中牡丹の花が見れるようになりましたが、本来の花が咲くピーク時の5月上旬には花見客で賑わっています。

路地の苗木生産も一時期全県に広がりましたが、これも生産者の高齢化等での一部地域で小規模生産がおこなわれているに過ぎません。どうしても交通網の不便さ大消費

で、はなはだ微力ではございますが、鳥根県に日本植木協会の灯を消さないよう頑張っておりますので、暖かく見守っていただけたらと思います。

路地の苗木生産も一時期全県に広がりましたが、これも生産者の高齢化等での一部地域で小規模生産がおこなわれているに過ぎません。どうしても交通網の不便さ大消費

路地の苗木生産も一時期全県に広がりましたが、これも生産者の高齢化等での一部地域で小規模生産がおこなわれているに過ぎません。どうしても交通網の不便さ大消費



路地の苗木生産も一時期全県に広がりましたが、これも生産者の高齢化等での一部地域で小規模生産がおこなわれているに過ぎません。どうしても交通網の不便さ大消費



日本列島植木植物園 ナショナルプランツ コレクション*

モクレン・木蓮②

Magnolia

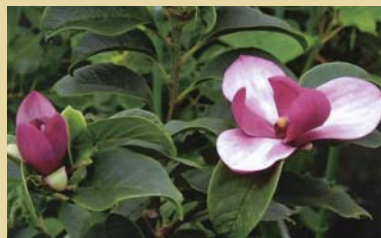
埼玉県・柴道本店 柴道 昭
(048-296-3506)

私は木蓮(Magnolia)をポット、盆栽作りをしており、花は小さいですが、楽しい品種です。害虫に強く消毒も無しが魅力の一つです。お暇な時に、他の品種も一度ご来店の上、ご覧になってください。

またの機会に、大山蓮花の紅花のオーヤマローズ、ニンバス、カティエオー(姫泰山木のピンク)等、機会がございましたら、ご紹介させていただきます。



①ピア・シンソウ
小型の直立性コブシ。香りも強く、家庭向き。



②ミグティ マウス
今のところ、色の付いたソーランギアナ系では一番小さい花と葉と思われる。小さすぎると当園では、セミスタンダードにして作っております。



③Mag-Virginiana-Ausutralia テンソウ
常緑で一番小さい葉。小型で作りやすい。雪の重みに弱い。5~7月咲。



④パープルクイーン
常緑樹。フィゴ系では一番色の濃い品種です。寒さに強く香りはフィゴ系の中でも果実臭ではありません。



⑤ Manglietia insignis
常緑樹。紅花木蓮(中国名)広く植えられている木蓮です。紅色で美しい花です。耐寒性も関東ならOKです。



⑥キンバ木蓮
常緑樹。オダカマの仲間、花はクリーム黄色。春の新葉が黄金色に輝きます。耐寒性も強く、土地も選ばません。とても作りやすい樹木。このキンバはセレクト品種です。



⑦チャンバカ
タイで見つけた小型で良く咲くチャンバカです。接木1~2年で咲いてきて、5~9月頃まで花を楽しめます。但し、寒さに弱いため冬期はハウスか室内に入れます。このオレンジ色と香りが素晴らしいです。

*ナショナルプランツ コレクションとは、世界的に価値のある植物の種・品種等を属のレベルで集め、植物の多様性の維持や希少種・絶滅危惧種の保護に役立てる事を目的としたコレクションです。

くるスト底面給水フランター

~定期的に雨が当れば水やり不要のフランターです~



揚水用ロックウール入り下敷き
底に水40貯蔵



くるストシート
(根が水に入らない)

給水口
排水口&
水残量確認口



強化型フランター 巾215mm x 長さ650mm x 高さ190mm

地球にやさしく、植物にちから強く。豊かなグリーンライフを提案します。

●コーティング肥料

ハイコントロール・
マイスター・
ニュートリコート®

●緩効性肥料

ユーバー・
ウッドエース®
IBワンス®



●芝・緑化用肥料

カントリーホスガ®
グリーンホスガ®
グリーンベース®
パーディー®肥料

●打ち込み肥料

グリーンパール®

発売: JCAM ジェイカムアグリ株式会社 グリーンビジネス部

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2丁目6番6号 TEL.03-5297-8910 FAX.03-5297-8908

岡山県の緑化事情について雑感

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、岡山県は典型的な瀬戸内海式気候に属しており、県庁所在地の岡山市は



日照時間が年間約2000時間と長く、年間降水量は1100mm程度であり、全国有数の降水の少ない土地であります。晴天に恵まれる日が多いため『晴れの国 おかやま』を県の標語にしています。県北部の深い山間域と県内源流の三つの一級河川によって流域に潤沢な水量がもたらされ、江戸時代から農業が盛んな土地であり、岡山の名産といえは白桃、マスカットと言われるように果物の生産も多い地域でもあります。また南は

瀬戸内海を臨んで四国に、北は山陰地方と接しており、中四国地方の交通の要衝として古くから重要な位置にあります。県の人口の約6割が県南部の岡山市と倉敷市に集中しており、商業地と工業地としてにぎわっております。

県内の緑化事情は、国、県、市町村から発注される緑化工事は年々減少を続けており、公園・道路緑化の維持管理が中心になっております。そのため、緑化樹



木については公共工事の減少に伴い、民間の需要に頼らざるをえない状況になっております。そのような状況のもとで、ただ維持管理が掛からない多品種少量の緑化樹木を生産地から取り寄せることが多くなっております。



地方の立場からすると、東京オリンピック開催や東日本震災復興事業など緑化業界にとっては需要拡大の機会にもかかわらず、残念ながら今のところ恩恵をあまり感じられませんが、地方においては、都市圏への人口集中、少子高齢化とともに緑化業界への若年層の入職者が減少して、技術・技能の担い手確保が難しくなり、緑化業界の衰退が危惧されることです。これからは協会の全国ネットワークを活かして情報を取り入れながら地方においても緑化推進活動をして参りたいと思っております。

以上、簡単ではございますが、本年が皆様におかれましては良い年となりますことを祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

徳島県支部の現状とこれから

徳島県支部長

高橋 誠

(株)高橋魁春園

新年あけましておめでとうございます。平成29年度国・四国ブロック一同心より歓迎申し上げます。



徳島県は吉野川河口に肥沃な土壌が広がっており、特産の鳴門金時、レンコン、スタチなど、農業が盛んでニンジンや菌床シイタケは日本一の生産量を誇ります。我々の業界はと言いますと、徳島県支部は

現在2名しかおらず、支部の活動はできていないのが現状です。県内の景気動向は、公共事業の減少、民間需要の減少、それに加えて徳島県は毎年5000人程度の人口減少の為、人口も先日75万人を割ってしまいました。



徳島の生産拠点の入田地区は、昔は中低木の緑化樹の生産では賑わっておりましたが、時代と共に緑化樹の生産は減少、右肩下がりではありますが、果樹苗の生産においては毎年ある一定量は出荷されているように安定的な生産をしております。少しではあります。後継者も育ってきてい

最近の新たな特産としては、シマトネリコ、オリブ、マホニアコンフューサなどが安定的に生産面積を増やし、全国に出荷しています。常緑、落葉のポット生産に関しても、1社ではあり

広島県支部よりの提案（2017年の初夢）

広島県支部長

倉本 和男

(株)柏松園

植木需要の拡大を目指しましょう。本気で目指しましょう。

その為に究極の街路緑化を提案しましょう。

維持管理不要？あるいは1/10以下のコストで済む夢のような案です。

一緒に世の中に提案しませんか？

畑では成長するが、植栽地（特に街路樹）では大きくならない。

(コンバクトなままの樹木) (成長が凍結した樹木) (休眠して成長しない樹木) すなわち、いきなり完成樹を街路現場で実現出来たらと思っています。

そんなれば、どんな緑



- ・銅イオンの利用
- ・育成維持管理法の変更（あがりこ樹形）（台付・萌芽樹形）（ポラード樹形）の採用
- ・新樹種（矮性化・ファスティギアタール長円錐形化）等

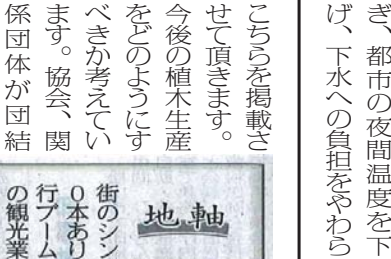
薄学の私でも色々考え付きます。

地球温暖化への警告。世界的に見てもパリ（京都議定書は失敗）協定でも指摘されています。

身近な所では、都市の洪水・地下水不足による地盤沈下・夜間温度の上昇等が、話題に成っています。

今私達は、地球温暖化への対応・変化を地球規模で求められています。

今の日本の緑化予算は、財源の不足により縮小傾向にあります。新たに観光立国を主張している国と共に、地方も都市も観光資源の開発及び緑化予算の見直し、道筋を提案して頂ければ大きな力になると思います。よろしくお願ひします。新年のご挨拶とさせていただきます。



こちらを掲載させていただきます。

愛媛県支部の現状

愛媛県支部長

丹下 貴啓

(株)瀬戸内園芸センター

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



中国の道路緑化



愛媛の国道道路 緑化現状 車道から（緑化国力は日本にはない）
・除草の回数が減らされ、ススキが育ち、景観 視覚に障害をおこしている

2016.12.17

中心市街地は巨木だらけ。先日訪れた宮崎市は、そんな印象を受けた。道路沿いに並ぶヤシの木「ワシントンニアパーム」が街のシンボル。高さ20メートルが約840本あり、南国情緒を演出する。新婚旅行アームに沸いていた1984年、地元観光業者が植えた。当初は高さ3メートルだったが、半世紀の間に大きく成長。高所作業車を使った剪定などに1本当たり年間約4万円かかる。このまま伸び続けると、維持管理がますます厄介になる。幼木に植えることにした。ただ1本にかかる費用は約100万円。予算の制約から14本が限度で、完了までには単純計算で60年。永久に植え替えが続くことになる。思い浮かべたのがJR宇和島駅前のヤシ並木。国道沿いに80本あり、植樹時期は宮崎と同じで、高さも約20メートル。県の管理費は年400万円かかっているが、今のところ倒木や枝の落下による事故などは起きておらず、植え替えの計画はないという。全国的に大きくなりすぎた街路樹が問題になっている。管理費節約のため、小型で成長が遅く、剪定の必要がない樹木への植え替えを進める自治体もある。▲もともと大気汚染の緩和や都市部の緑を補うために人の手で植えられた街路樹。先人の思いが込められ地域住民を癒やし続けてきた。宮崎や宇和島のように景観に溶け込んだ木々もある。共存していくためにも、数十年先を見越した植樹を考えたい。

地軸

この事を、植木協会の未来へ・次世代への提案として世論に訴えるべきと考えています。



街路樹・植樹帯を含めて、道路そのものを豊かに生態系に近づけていく。グリーンインフラ・雨水浸透緑地・雨水の活用を、もっと一緒に勉強しましょう。

高知県支部の現状

高知県支部長

島 井 聡

(島井植物センター)

新年あけましておめでと
うございませう。

(一社) 日本植木協会

成29年度通常総会が、高知
で開催されますことを、支
部会員一同心より歓迎申し
上げます。



五台山より高知市街を望む

高知県は、豊
かな森林と黒潮
打ち寄せる海の
国です。この恵
まれた自然環境
が独特の歴史と
風土をつくりあ
げています。
高知県での植
木生産の歴史は
昭和40年代前半
までは、主とし

て県内で消費される庭園用
樹の栽培に限られていまし
たが、「日本列島改造論」
以降の緑化ブームにのっ
て、県内外の業者や、大手
商社資本によるクスノキ、
ヤマモモ、ウバメガシ、ア
ラカシ等の常緑樹が、各地
で大量に山取りされ、栽培
されるようになる一方、山
林種苗の生産を主体として
いた農家や種苗生産者によ
る緑化樹木の苗木育成と、
栽培が盛んに行われるよう
になりました。



高知県立牧野植物園

しかしその後のオイルシ
ョック以降急速に縮小し
た、生産者、栽培面積、生
産数量は、バブル崩壊、リ
ーマンショックを経て、現
在まで落ち込んだままの状
態です。現在では、東部

の安芸市、中央の香美市周
辺、西部の中土佐町など一
部で低・灌木やコンテナ生
産が主に行われています。
高知県支部の会員は現在
3名となり、取り立てて活
動といえるものはなくフロ
ック内の 視察・研修会等
で意見交換や
情報収集して
いるのが実情
です。そんな
中個々の会員
それぞれに生
産販売、卸、
造園工事、売
店あるいは、
花苗、果樹、
山林種苗等あ
らゆる分野に
目を向けて、
将来の可能性

を探っているところです。
東日本大震災の記憶がま
だ冷めやらぬ中、昨年4月
の熊本地震、そして10月の
鳥取での地震と、このこと
ろの日本各地での状況を見
るにつけ、県土の多くを太
平洋と接するわが高知県で
は、南海トラフ地震のこと
を、否が応でも考えさせら
れてしまいます。実際、県
の予算もほとんどが防潮堤
や津波避難タワーなどの防
災関連に費やされ、緑化業
界に関連したものはしばら
くあまり付かないだろうと
予測されます。

現状は暗い話ばかりです
が、本年は「大政奉還」か
ら150年、翌2018年
は「明治維新」から150
年の節目の年に当たりま
す。坂本龍馬はじめ、多く
の偉人を輩出した高知県で
は、彼らを育んだ時代につ
ながる土佐の風土・文化・
食・自然などを知っていた
だため、本年より2か年
にわたり、「志国高知幕末
維新博」が開催されます。



整備が進む津波避難タワー

の環境整備も
徐々に整って
いくことを期待
しています。
総会へお越し
の際はぜひ、高
知の山海の幸を
堪能していただ
き、南国土佐を
満喫してください。

父「牧野富太郎博士の業績
を顕彰するために開園した
牧野植物園にお越しくなさ
いますようお願い申し上げ
ます。
最後になりましたが、本
年が皆様にとりまして辛多
き年と成りますようご祈念
申し上げます。

各地で開催された総会・研修会

北海道・東北ブロック

北海道東北ブロック
ブロック長

安 瀬 信 一

(札幌市緑化会)



3、11東日本大震災から
早5年が経過し6年目を迎
えようとしています。そん

な中、熊本地震が発生し
被災された皆様を思うと心
を痛め、私自身も3、11当
時を思い出さざるを得ない
胸中でした。東北の復興は
まだまだ道半ば、むしろ始
まったばかりで在ります。
岩手・宮城・福島各県沿岸
部では津波被害からの復興
は徐々に形を取り戻しつつ
在ります。一方で自宅を
失い仮設住宅に、いまだ住

んでる多くの方がいること
も否めない事実です。
福島県においては原発事
故の影響で、ふるさとの自
治体にさえ帰れない方も多
くおられます。
ブロック事業としても、
ふるさとを盛り上
げるため福島にお
いては帰還率向上
のための環境整備
が必要と考え今は
復興事業に力を注
いでおります。

被災地復興を見
てみれば阪神淡路
大震災の頃とは、
手法・方法も異な
り国直轄事業以外
は、東北の地方予



算を考えると何年かかるの
か見当もつきません。
しかしながらブロックと
しては被災3県に計画され
ている、国の直轄事業復興
祈念公園を中心に進むべき
と事業研修を行っていま
す。
28年2月には宮城県岩沼
にて、地域性植物適用委員

長國忠氏と、日本樹木医会
京都支部長伊藤氏を招き、
地域性苗木と園根菌の勉強
会を実施、8月には地域性
植物生産のための種子採取
及び生産方法の勉強会と、
NPO法人生産園場の視察
を実施10月には日本造園学
会東北支部大会への参加
「岩沼市の復興とランド
利用」の種子採取を実施
しました。宮城県
石巻復興祈念公園
はスタートしたば
かり、福島はこれ
からです。協会事
業でもある新しい
スタイルの取り組
み、そしてモデル
事業の意味を含
め、成功させるた
め29年も努力して
まいります。

植木のお供に アスコットの樹名札

ASCOT
緑のこと、もっと伝えたい

- ・低価格でお客さまのご要望に応えます！
- ・用途、環境に応じた多様なサイズ展開！
- ・耐候性に優れた高級素材を使用！

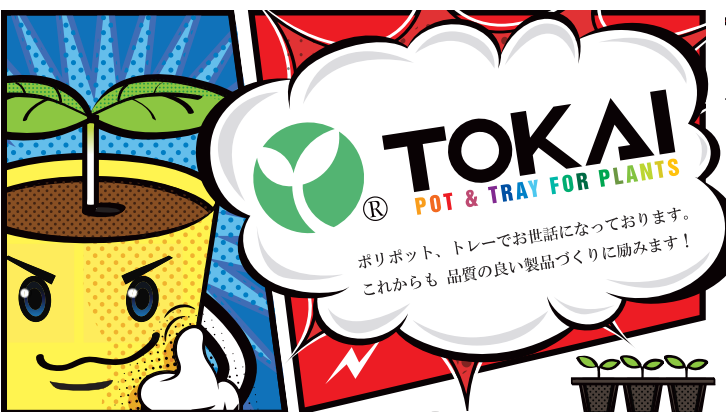
東京都／上野東照宮ぼたん苑



ABS ベース	MN-21 (大型) / 210×150×10
	MN-17 (中型) / 175×120×10
	MN-15 (小型) / 150×100×10
AES ベース	MN-S (S モデル) / 120×80×2

株式会社アスコット
TEL. 045-222-0215

〒231-0027 横浜市中区扇町 2-4-5-201
メール/ jumeifuda@ascot-f.co.jp
www.ascot-f.co.jp/jumeifuda/



株式会社東海化成

代表取締役
景山 昌治

〒501-3714
岐阜県美濃市園代 66
TEL 0575-33-4112
FAX 0575-35-1998
<http://www.tokai-kasei.co.jp>

大信産業株は農業全般を販売している会社です。日本植木協会で販売をお願いしている主な商品
は殺虫剤の「ダイリーグ粒剤」と除草剤の「スナップショット粒剤」です。



殺虫剤 ダイリーグ粒剤(1.5kg入)

TAISHIN SANGYO CO.,LTD.
大信産業株式会社



除草剤 スナップショット粒剤(1.2kg入)

緑化部
広島県尾道市美ノ郷町本郷1-36 TEL(0848)38-1193

関東・甲信越ブロック

平成27年度関東甲信越ブロック研修会を終えて

関東・甲信越ブロック 城 処 章
(南大門殖産園 埼玉県)

今年度の関東甲信越ブロック研修会は、視察と講演会の2部となっておりまして。まず10月25日（火）12時J R土呂駅に集合して、さいたま市北区のさいたま市大宮盆栽美術館及び盆栽村（関東大震災により壊滅した東京都文京区周辺より離

れ、盆栽の育成に適した現在の地に移り住んだ）を協会員16名が午後2時頃まで名品盆栽などを見学しました。その後、講演会はいさいたま市中央区「ラフレさいたま」（JRさいたま新都心駅近く）に移り、元NHK趣味の園芸アナウンサー須磨佳津江氏を講師にお招

中部ブロック

平成28年度中部ブロック研修会八ヶ岳倶楽部の雑木林を訪ねて

中部ブロック長 加藤 三 久
(丸久植物園 三重県)

今年度の中部ブロック研修会は、山梨県の八ヶ岳倶楽部に行き、柳生博氏が育てた雑木林等を見学して来ました。昨年度の中部ブロック研修会で日本野鳥の会会長、柳生博氏を名古屋にお招きして講演会を行ったところ、柳生博氏が開設さ



研修日程は7月6日（水）7日（木）の2日間。参加者は18名。6日の朝、大型バスで稲沢を出発。途中浜北で静岡県支部と愛知三河地区の参加者と合流。バスは新東名からR52を北上し中央道に上が

きして、演題は「花と緑のパワー」で行いました。協会員及び埼玉県花と緑の振興センター職員等70名の参加がありました。講演会は午後3時から杉浦埼玉副支部長の司会によりスタート、清水副ブロック長の開会の辞、相澤浦



浦島東京支部長代理挨拶後、3時30分より杉浦副支部長が講師の紹介を行

い、いよいよ講師の須磨佳津江氏の講演が始まりました。

「私はアナウンサーなので花と緑は素人ですが、趣味の園芸」や世界園展の生中継「須磨佳津江の園芸散歩」などを通じて、花と緑に関する魅力的な人々をインタビューしたり、1997年頃から日本に生まれ始めたばかりのオープンガーデンの動きを各地に取材したこと、花と緑と人との関わり、豊かなさや、効用、社会を築く可能性を模索し発信、日本各地にオープンガーデンを広めるように



の中にあるヒントと、私たち業界の方向を考えてくれる講演かと思いました。またアナウンサーなので話がとて聞きやすく、時間の経過を忘れてしまうほど短く感じました。ついでに相澤ブロック長の謝辞、山副ブロック長の開会の辞にて5時に終わりました。講師は、いまでもNHK「ラジオ深夜便」（第1・3火曜日深夜11時15分から朝5時まで生放送）に出られているとお聞きしました。お体に気を付けてのご活躍を願っています。

育ってきている。緑に対する関心がないまま大人になっていく人が増えていいます。この傾向は広い意味で良くない事だと思えます。先は八ヶ岳ロイヤルホテル。夜は楽しいお酒となり参加者の親睦も深まったことと思います。

7日の午前中は山梨県の協会員である中山園を見学させていただきました。段々畑にハウス等の圃場が幾つもあり、栽培品目の多さにびっくりしました。



内側スリット硬質容器

印刷もできます！

底面スリット構造の為、水はけがよく、排水のばらつきが抑えられるため根の動きがよく生育ムラが起りにくい！

スリットが内側にあるため肥料などによる汚れが目立ちにくい！

商品名	カラー	サイズ	容 積	入 数
HP-150	ブラック・モスグリーン	外径138 × 高さ140(mm)	約1,370cc	180個入り
HP-180	ブラック・モスグリーン	外径176 × 高さ170(mm)	約2,670cc	150個入り
HP-210	ブラック・モスグリーン	外径203 × 高さ190(mm)	約4,100cc	100個入り
HP-240	ブラック・モスグリーン	外径238 × 高さ210(mm)	約6,100cc	80個入り

底面スリット

■TEL.0574-24-7724 ■E-mail/nippori@kpot.co.jp

<http://www.kpot.co.jp> 日本ポリ鉢 検索

使い易く即日発送!!サカナカの緑化資材

根巻三角・四角・ロール自社製造、オーダー対応!!

- ◆麻なわ、麻かたなわ、根巻ロール、幹巻ロール
- ◇ハイコントロール、ウッドエース、グリーンパイル等各種肥料
- ◆活着率バツグンの空中ポットレストレー
- ◇地中容器「エコノミーポット」
- ◆夏の草取りを軽減するポット用防草マット
- ◇生育時の灌水水量節減、霜・雹・寒波からの傷み防止、台風等から潮(塩)害防止にグリーンナーをどうぞ

トマトも出来ます

SRS 株 阪中緑化資材 TEL0736-66-2201
〒649-6124和歌山県紀の川市桃山町市場269-1 FAX0736-66-2172
H P <http://www.sakanaka.co.jp> E-mail:srs@sakanaka.co.jp

三角・四角布 根巻ロール 麻縄 しゅろ縄 防草剤

自然とともに 優しさとともに

早瀬工業株式会社

〒708-0841 岡山県津山市川崎540
TEL 0868-26-1166 FAX 0868-26-3991

不織布ポット

関西ブロック

関西ブロック総会・研修会を開催

― 11月22日(火) 大阪市にて ―

関西ブロック長 辰 巳 広 之

(株)辰巳植広園・兵庫県

講演「大工道具の歴史と物作りの心」

赤尾建蔵氏

平成28年11月22日14時より19時までガーデンシティクラブ大阪に於いて、関西ブロック通常総会を出席者22名委任状出席12名のもと開催し、本部より赤倉会長と専務理事が出席されました。

総会は、山本副ブロック長の開会宣言ののち、辰巳ブロック長のあいさつ、赤倉会長のあいさつの後議事に入った。

辰巳ブロック長を議長に任命の後、議事録作成人に花澤氏、議事録署名人に東

氏、中島氏を指名し議事を進行了た。

議案は①平成28年度事業報告を阪中副ブロック長が

報告し承認された。②平成28年度決算報告及び監査報告を阪本ブロック会計及び

勝山ブロック監査よりそれぞれ報告され承認された。

③平成29年度事業計画案を阪中副ブロック長より報告され承認された。④平成29年度収支予算案を阪本ブロック会計より報告され承認された。⑤その他に於いて青年部の会員減少について

論議され会員増強が努力目標とされた。

その後各委員会の報告及び専務理事による協会本部報告がなされ最後に青年部への助成金の授与をもって無事議事を終了した。

休憩の後研修会として公益財団法人竹中大工道具館館長赤尾建蔵氏による講演会が開催され最後に

山本副ブロック長による開会宣言で終了した。

この後懇親会を開催し和換が飛び交っていた。

関西ブロック研修会

関西ブロック長 辰 巳 広 之

平成28年11月22日(火)

に関西ブロックの研修会を行いました。

今回は、公益財団法人竹中大工道具館の理事であり館長の赤尾建蔵氏を講師にお迎えして、「大工道具の歴史」と題して講演を行って頂きました。

スライドを交えながらの大工道具の歴史、変遷などわかりやすく説明をいただきました。

説明を聞いていてむかしの大工職

人の卓越した技術に日本という国は本当に昔から技術大国であることがひしひしと感じることができました。

これだけの技術があったにも関わらず、いまでは機械が進みどちらかといえば工期短縮、経費削減が全面にでてこのすばらしい技術が生かされる仕事が多くなっていく、そのため技術の継承も少なくなっているのが現状との話でした。

時代の流れと一言で言ってしまうれば終わりかもしれませんが、そんな時代だからもっと昔からのもの作りの心を大事にした仕事をしたいと考えるべきだと考えさせられた時間でした。

また今はこの技術の素晴らしいさを海外の国の方が認めているまではヨーロッパの方が盛んに日本の大工職人の技術を取り入れた建築が増えてきているという皮肉な現状もあるとのことでした。

これから日本もこのすばらしい技術の継承が盛んになり、少しでも多くの建築がなされることを期待したいと考えました。

最後の赤尾館長は竹中工務店大阪本店設計部部長もなされたこともあり素晴らしい建物には素晴らしい庭が必要だと、建物の価値をあげてくれるのはそこに植えられる樹木だと言っていただけで少し仕事のやりがいを感じることもできる講演だと思いました。

中国・四国ブロック

中国・四国ブロック通常総会開催についてのレポート

副ブロック長 森 本 泰 好

(株)徳島県植物市場 徳島県

平成28年度 一般社団法人 日本植木協会 中国・四国ブロック通常総会が平成28年11月8日(火)午後

第1部 通常総会

中国・四国ブロック長加藤様の開会の辞および挨拶、そして来賓赤倉協会長の挨拶後、議事録署名人を2名選出して、議長をブロック長が行い議事の進行を

行いました。平成28年度事業報告、決算報告の後、質疑応答があり監査報告を満場一致にて了承されました。続いて、平成29年度事業計画案、収支予算案の報告後、拍手をもって可決されました。その他の議案で、平成29年1月25日の植木協会 通常総会でのブロック役員委員の役割など打ちあわせをし、了承されました。

各委員会報告を本部専務理事の佐藤様より「収益事業について、物品納入指名参加、協会の減少、資金減による委員会運営の統合など」委員会活動報告をし

ていただきました。そして青年部会長の桜井さんにも報告をお願いいたしました。閉会の辞を徳島県支部長の高橋さんが行い、第一部が終了しました。

第2部 記念講演

午後2時45分より90分NPO法人グリーンバレー理事長 講師 大南信也様

「神山プロジェクト」、創造的過疎から考える地方創生、NHKのクローズアップ現代で紹介された徳島県神山町での地方創生です。

徳島県名西郡神山町の創造的過疎とは過疎化の現状を受け入れ数ではなく内容を考える。神山プロジェクト(ワークインレジデンス)町にとって必要な働き手や起業家の誘致、サテライトオフィスの設置、映画、デザインなど働く場所を選ばない企業の誘致、神山塾II厚生労働省の基金訓練、求職者支援訓練による後継人材の育成の現状と、地方創生、地方活性化策などについて、また、新しいアイデアや計画を提案すれば必ず反対をするアイデアキラーがいることなど、克服すべき内容の話をしていただきました。終わりに、好き(好き)なことをやることに、「て」を加えることで素敵(すてき)になるということです。

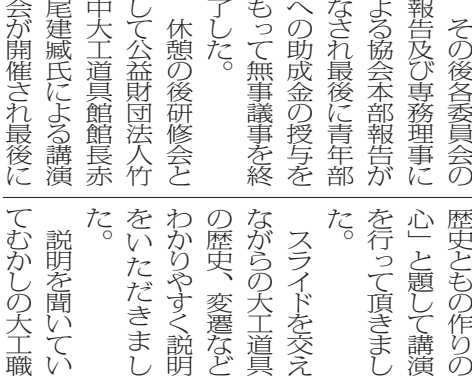
第3部 懇親会

午後6時より120分高知県支部長の島井様の

計らいにより会場をホテルから郷土四季料理店「くらり」に移し、講師の大南様 赤倉協会長 佐藤専務理事の参加をいただき、ブロック会員との親睦を深めることができました。

第4部 視察 翌9日午前9時より参加者10名 岡宗農園の生産状況を視察後、安芸市奈半利町「モネの庭」を視察、昼食後解散した。

後記、平成29年度 一般社団法人 日本植木協会通常総会が1月25日、同ホテルにて開催されますので、ブロックの総力をあげて成功させたいと思います。



香り…雑感。 第9回 梅の香

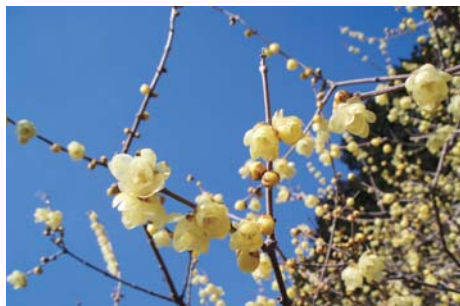
足 澤 匡 (小岩井農牧(株)・岩手県)

「梅の香り」と聞いてどのような香りを連想しますか？ 私は早春の梅園で嗅いだ「ウメ(梅)：Armeniaca mume (Prunus mume)」の花の香りです。やわらかい春風に乗って届けられる、甘くて気品のある、そして、とても高貴な香りを連想します。人によっては、酸っぱい香りを思い浮かべたかも知れません。それは、「梅干しの香り」ではないですか？

確かにウメには違いありませんが、ウメの花は酸っぱくありませんよ。イメージとは怖いもので、ウメの花の香りを嗅いだ事がなくても、日本人なら梅干しを食べたことがあるので、潜在意識として「酸っぱい」と感じるのかも知れませんね。ウメの花を嗅いだ事のない方は、是非ゆっくりと高貴な香りを楽しんで下さい。ちなみに、ウメの花の香りは花弁だけにあるのです。花弁が散った後の花の注意深く嗅いでみて下さい。



甘く気品のある、とても高貴な香りのウメ



これは、ソシンロウバイ？満月？

また、梅園には、ウメの他に「ロウバイ(蟬梅)：Chimonanthus praecox」を植えている所があります。ウメは紅～白色の花なので、対比として、黄色の花の木を植えることがあるのです。ロウバイの他に、「サンシュユ：Cornus officinalis」や「オウバイ(黄梅)：Jasminum nudiflorum」などを使いますが、ウメと香りとの違いを楽しむのも一興です。サンシュユは匂いませんが、オウバイはジャスミンの仲間ですし、ロウバイの甘く強い匂いは有名ですよ。

ちなみに、ロウバイは中国原産の落葉低木で、花弁が蟬細工のように半透明で光沢があります。最近の基本種であるロウバイよりも「ソシンロウバイ(素心蟬梅)」や「満月ロウバイ」が人気です。ソシンロウバイは基本種にある花の中心部の暗紫色が無く、すべて淡い黄色です。満月ロウバイは、ソシンロウバイの花色を濃くし、丸い花型が強調されていますが、園芸品種としては登録していない、という話も聞いたことがあります。基本的に、接ぎ木で増やせば形質が固定するのですが、実生繁殖で増やしている苗木生産者もあり、流通している名前と形質が統一されず、混乱を招いている現状もあるそうです。(一社)日本植木協会としては、是非この混乱を正したいですよ。と言っても、どのように正すのか、方法、手段はわかりませんが・・・。

九州ブロック

平成28年度
九州ブロック通常総会を開催

鹿兒島県支部長 西郷 純一

九州ブロックの通常総会が11月10日（木）鹿児島県出水市の「ホテル キング」で開催されました。

議長は定足数の確認を行い出席者 51名、委任状 25名で、過半数の定足数の確認した。

14時30分より古賀晃福ブロック長（福岡県）の開会の辞から始まり豊岡敏則（熊本県支部）ブロック長、穴倉会長の挨拶がある。5号議案までのすべての議案が無事に承認され、各部会、本部報告などがあり無事に終了しました。

休憩後 16時15分より議

り、来賓の佐藤専務理事、井本青年部ブロック長の御臨席を賜り始めました。

今回の講師は、グンゼグリーン㈱代表取締役社長

司会は、嶋田正秀氏（鹿
児島支部）が行い、議長に
阿部修氏にお願いしまし
た。

吉田知弘氏（鹿児島支部）
議事録作成人に内田義一氏（鹿児島支部）、署名人に
山内憲治郎、郡山隆幸（共に鹿児島県支部）。

阿部氏は、1956年山形県鶴岡市生まれの60歳です。グンゼ(株)入社以来営業一筋の社長さんです。

テーマは、「植木屋の地

テーマは、「植木屋の地



た

位向上をめざして 施主、設計、ゼネコン、造園業者と同等の立場で！」

声は、川崎三様にしてい
ただき意見交換会が始まり
ました。

今回、鹿児島県農政部長 大谷課長、出水市産業振興部 宇都部長、2名の歴代日本植木協会会長と穴倉現会長、青年部、ご臨席をいただきたいへん有意義な時間を過ごさせていただき、色々なご縁を感じた一日でした。

した。

会 員 動 向

代表者名変更

(株)瀬戸内園芸センター
▷(新) 丹下貴啓
(旧) 丹下幸雄



薬用植物のすすめ その7

薬効がある緑化植物（木本）

株式会社常磐植物化学研究所 資源開発部長
柴田忠裕氏



普段緑化樹として扱っている木本植物の中に、薬効ある成分を持つものがある。うまく組み合わせると、観賞しつつ実用性も得ることができる。ただし、利用に当っては、個人で処方せず薬剤師に相談すること。

ナツメ：生薬名は大棗（たいそう）。中国北部原産のクロウメモドキ科の落葉小高木で、我が国へは奈良時代に渡来したとされ、生食用や薬用として栽培される。リンゴの様な食感の果実を食べた記憶を持つ人は多いと思う。中国やヨーロッパ南西部でもは薬用として利用されている。春遅く萌芽し長卵形の葉が互生する。そして6月頃に目立たない黄緑色の小花を葉腋につけ、9実が赤褐色に熟す。葉柄の基部に托葉い。薬用部は果実で、大粒で果肉が厚いものが良いとされる。蒸して乾かしたものを薬用とし、乾燥の仕方により黒棗と赤棗に分かれる。煎液はほんのり甘く飲みやすい。抗アレルギー、抗消化性潰瘍、抗ストレス作用があり、滋養強壮効果もある。湿気を吸いやすいため、保管に注意する。



ビワ：生薬名は枇杷葉（びわよう）。中国南部西部原産のバラ科の常緑高木で、正倉院収蔵文書に記載があることから、わが国への渡来はかなり古いと思われる。一方、わが国にも自生していたとの研究結果もある。現在は暖地で果樹として栽培され、家庭にもしばしば植栽される。栽培品種の多くは「茂木」、「田中」であるが、千葉では「大房」の栽培も多い。冬季に白い花をつけるが、可食部は花床が肥厚した偽果で先に互生し、葉の表面は光沢のある濃緑色になる。葉用部は葉で、緑色が濃く葉裏は濃い麦茶に似、後で渋みが残る。花や葉に供される。



ホオノキ：生薬名は厚朴（こうぼく）。

北海道から九州にかけての山地に分布するモクレン科の落葉高木で、最大20mに達する。飛騨地方で食されるホオバ味噌は本種の葉に薬味と味噌を載せて焼いたものである。葉は倒卵状の楕円形で大きく30cmくらいになり、時に40cmを超す。葉裏は粉をふいたような白で、風が吹くと葉裏が見え全体的に銀白色ぼく見える。分枝が粗く、太い枝がぐいぐい伸びるため、枝葉の密度は低い。花は直径15cmと大きく、バニラの様な芳香を放つ。薬用部は灰白色の樹皮で、厚く香りがあるものが良いとされる。煎液は香りがあるが苦く、渋みが残る。抗炎症、殺菌、抗消化性潰瘍作用などの効果があり、健胃、整腸作用や胸満、腹満、筋弛緩等に使われる。造園的に用いるのであれば、狭小地は避け広い場所に雄大に植え付けたい。



Takasho
EVER
ART
BOARD[®]
エバーアートボード[®]

やすらぎのある空間づくり
株式会社タカショー

本社：和歌山県海南市南赤坂20-1
東京本部：東京都千代田区神田駿河台2-9

<http://takasho.co.jp>

ホームページ制作なら

ガルテン✿ブログ

更新が簡単なホームページをおつくりします！

保守費用 1 年分込み！ ¥51,200 お得です

今ならスマホ
対応サイト

¥198,000 ~

オーセブン株式会社

07^e

本社：〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西 6-4-14
TEL 048-840-1577 FAX 048-840-1579
支店：〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 4-1-45 新大阪八千代ビル 3F
TEL 06-4807-7737 FAX 06-4807-7727





リレー連載 **うえきのちから** ～植木が届ける宝物～

都市型森林共生住宅－緑の力のEBMを応用する－

(株)森林・環境建築研究所 落 合 俊 也 氏

EBMという言葉をご存じだろうか？英語の‘Evidence Based Medicine’の略語で‘根拠に基づく医療’という意味である。例えば個人差のある気分や感覚でも、それに医学的な根拠を与えると信用度が増す。自然に由来するものは何となく気持ちがいい事は皆分かっているが、そこにEBMが加われれば頭で深く納得できる。最近、このEBMを利用して多くの人の注目を集めているのが森林医学である。

森林浴あるいは森林セラピー®は今、日本だけでなく世界的にも注目されている。この言葉はまだ新しいもので、1982年に当時の林野庁長官の秋山智英さんが名付けたものである。英語に訳すとforest bathingになるが、外国でもshinrin-yokuと呼ばれることが多い。欧米の人々にとっては森林に人を健康にする力があるという事実は相当興味を引くらしい。

さて、人類は中央アフリカの熱帯雨林で誕生したと言われているが、その後700万年近くを森林の中で進化した。我々現代人が今のような人工社会を作ったのは産業革命以降せいぜい200年の間である。だから人間の遺伝子は、森林環境（自然環境）に適応する要素をいまだ有している。一方、現代人は森林環境とはあまりにかけはなれた都市環境で生活している。だから常にストレスを受けている状態にある。社会的なストレスばかりに目を向けられがちだが、常にさらされる環境からのストレスが一番悪い。こういったストレスが多くの現代病に結びついて

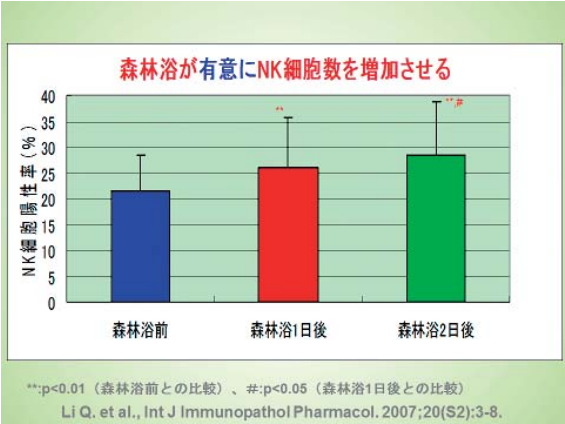
いる。ストレスのかかる現代の人工環境から、本来の遺伝子が適応している森林環境に身を移すだけで人体はストレスから解放され、免疫力が上がり自律神経が整



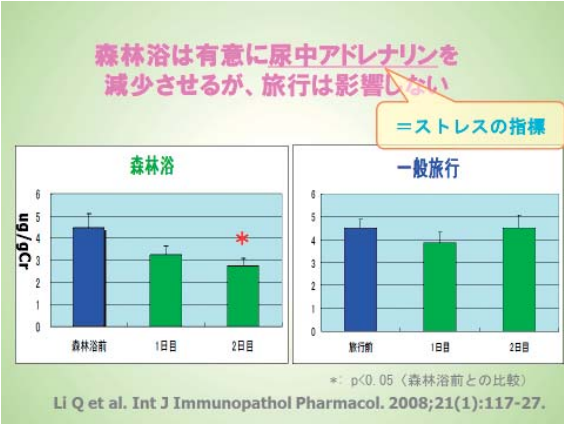
都市型森林共生住宅例

い、血圧なども正常化することが分かっている。このような生理データやEBMは主にINFOM（国際自然・森林医学会）という国際学会に属する日本の研究者によって世界に発信されている。今後、認知症などの老人性疾患やうつ病などの精神疾患、さらにはアンチエイジングなどにも効果があることのEBMが加われれば、森林医学は現代人の疾病予防や健康維持、さらには医療費の削減に至るまで大きく貢献することになるだろう。

私の建築設計における第一のテーマは、森林環境を建築内部に写し取ることである。人の遺伝子に最も適合した環境が森林ならば、そこにある光や音やにおい成分、触覚のゆらぎの構成を分析し、それを作り出すことが建築計画の最先端科学ではないかと思う。建築は人工物であるから自然と相反する宿命なのだが、森林医学のEBMはヒトにとって内部環境と外部環境の意味を考え直すよい機会を与えてくれる。そもそも人は、いまのような都市や建築の内部に生活すること自体が正しい事なのか。それを疑ってみる必要があるのだ。



森林医学のEBM（免疫をつかさどるNK細胞の増加とストレスホルモン尿中アドレナリンの減少を示す）
日本医科大学李卿先生のデータより



落合 俊也／建築家
一級建築士 株式会社森林・環境建築研究所代表取締役
INFOM（国際森林医学会）理事、一般社団法人木暮人倶楽部理事等
1959年東京生まれ
早稲田大学理工学部建築学科卒業
早稲田大学大学院理工学研究科建設工学科修了
杉坂智男に師事し木造建築設計に長年携わる。
都市型環境共生住宅の開発を経て現在は森林環境の力を建物に写し取ることをテーマに「森林共生住宅」を提唱する。
受賞：サステナブル住宅賞最優秀賞、国土交通大臣賞 建築・環境省エネルギー住宅賞等
著作：和の家新スタンダード（ニューハウス出版）
都市型環境共生住宅のすすめ（環境共生住宅新聞社）
杉坂建築事務所の60年（建築思潮研究社）
建築雑誌「住宅建築」森と人と建築と（連載中）